

沖縄県病院事業局 看護師募集

沖縄の医療現場で、あなたの力を発揮しよう。

公式サイト

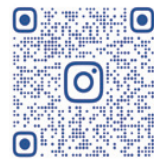


各病院のご案内
毎年の採用情報は
ホームページからも
ご覧いただけます。

LINE



Instagram



AA190130

OKINAWA

Prefectural Hospital Nurse

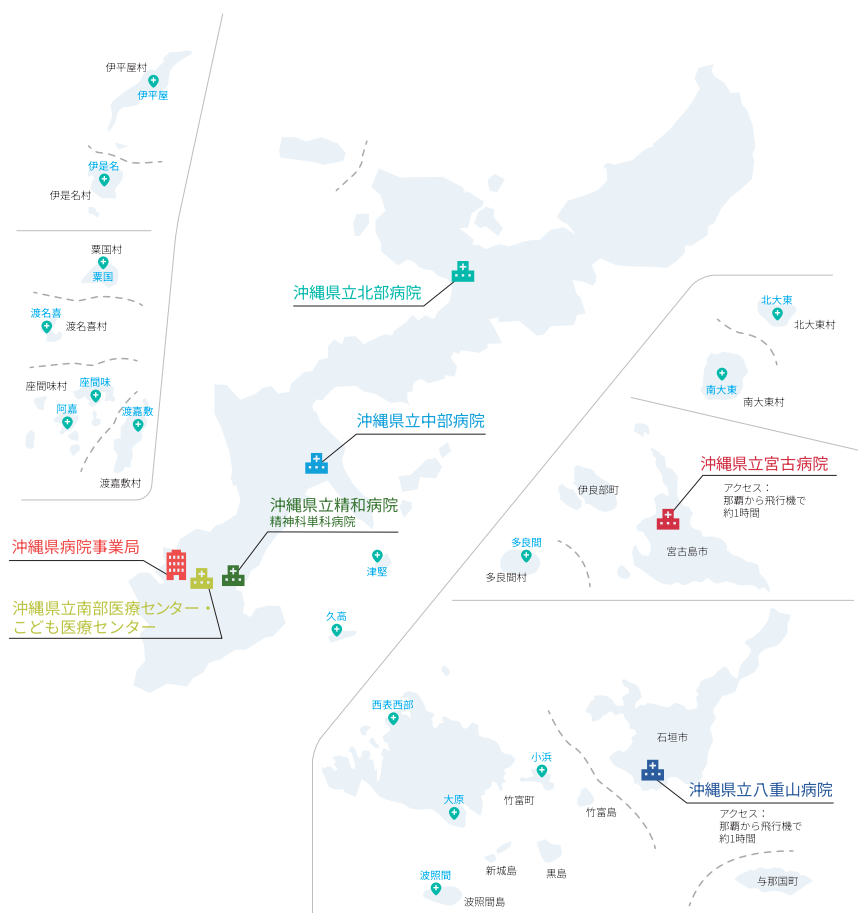
沖縄の医療のために
働くあなたのために



One Team One for all

6 病院から未来の仲間へ向けて

本県の医療事情は、地理的条件や歴史的背景により他都道府県に比較し、かなり立ち後れの状況にあったこと、離島県であるがゆえに他県と異なる医療環境にあること等から、5つの保健医療圏ごとに県立病院が整備され、県立主導の医療提供体制が構築されています。本県の県立病院は、本島北部、中部、南部(那覇を含む)及び宮古、八重山の各地域に一般病院5及び精神科病院1を設置するとともに、16の県立附属診療所を運営し、地域の中核病院として、県民医療の充実に努めています。



- ・沖縄病院事業局について P.02
- ・代表あいさつ P.03
- ・新卒看護師年間スケジュール P.04
- ・既卒看護師年間スケジュール P.06
- ・キャリアアップ支援 P.08
- ・専門・認定看護師紹介 P.09
- ・沖縄県立北部病院 P.10
- ・沖縄県立中部病院 P.11

- ・沖縄県立南部医療センター
こども医療センター P.12
- ・沖縄県立精和病院 P.13
- ・沖縄県立宮古病院 P.14
- ・沖縄県立八重山病院 P.15
- ・先輩メッセージ P.16
- ・福利厚生について P.18
- ・Q&A P.19

看護のプロを目指すあなたへ

「患者や患者家族がわれわれ医療人に求めるものは？」の問いにあなたはどうか答えますか？質の高い医療、安全な医療、寄り添う医療などなど考えられますが、どれも大切です。沖縄県立病院は、これらのリテラシーを身につけた看護のプロを目指すあなたを支援することができます。沖縄県立病院は5つの総合病院（北部病院、中部病院、南部医療センター・こども医療センター、宮古病院、八重山病院）と1つの精神病院、16の離島診療所からなります。県立病院は、戦争で荒廃した沖縄県の戦後医療を支え、現在も沖縄県の医療の中心です。県立北部病院は、自然豊かな名護市に位置し、急性期から地域包括ケアまで特色ある医療を提供し、他職種との交流、地域との交流で人間力を高めることができます。県立中部病院は、沖縄の戦後医療を牽引してきたといっても過言ではなく、医師の育成、看護師の育成、メディカルへの育成は現在も連綿と受け継がれています。県立南部医療センター・こども医療センターは、沖縄県のこども医療の中心であり、出生からこどもの特殊医療まで、幅広くこどもの看護技術を高めるには最適な環境を提供します。県立宮古病院、県立八重山病院は、離島唯一の総合病院で急性期から精神科まで幅広くカバーしています。新築間もない病院で急性期医療を行うハード面は本島の病院に引けをとりませんが、医療人材確保では依然不安定です。しかし、他職種との交流を通じて情報交換が行いやすく、より良い働く環境を醸成しやすく、少ない人数で安心・安全な医療提供に頑張っています。また、宮古、八重山は芸能文化、ソウルフードなどが豊かで、地域交流を行う中で人間を磨くには最適な地でもあります。県立精和病院は、戦後の精神科医療を担ってきましたが、時代の要請を受け数年内に南部医療センター・こども医療センターへの移転統合が決まっています。これにより身体合併症の治療がスムーズに行えるようになります。離島診療所は、医師、看護師、事務職員がone teamとして派遣され離島の医療を守っています。県立病院はより良く働く環境作り、看護の高みを目指す看護師への様々な研修支援を拡充していきます。また、コロナ禍の中で県立病院の果たした役割は大きく、社会が県立病院の存在意義を再認識するきっかけとなりました。県立病院は地域医療の最後の砦としてこれまでも、これからも安全・安心な医療を県民に提供していきます。皆さん、医療人としての誇りをともに共有しませんか。沖縄の医療のために。働くあなたのために。

「ゆいまーる」の精神で
協力と愛を大切に。
ゆいまーるとは沖縄の方言で「助け合う」「一緒にがんばろう」といった意味を持っています。人との関わりを大切にチームワークで仕事することを楽しむことが出来る。そんなあなたと一緒に働けることを、わたしたちは楽しみにしています。



沖縄県病院事業局長
本竹 秀光



新卒

看護師年間スケジュール

県立病院では卒後1年目の看護師を支える教育を行っています。
6つの県立病院で統一したキャリア開発プログラムで教育やキャリアを支援します。

一緒に頑張ろう！

プリセプターシップ制度実施中！

先輩看護師が1年間マンツーマンでサポート！
それぞれの成長にあった技術指導や精神面のサポートを行います！



少しずつ 難易度UP！

- ・人工呼吸器の基礎と看護
- ・6ヶ月フォローアップ研修
- ・シミュレーション研修

できることが増えて
充実度もUP！

2年目も 頑張ろう！

- ・島嶼看護
- ・1年目フォローアップ研修

じっくり 基礎を 学びます

- ・新人看護職員オリエンテーション
- ・感染管理
- ・医療安全管理
- ・電子カルテ操作
- ・基礎看護技術
- ・看護記録・BLS
- ・心電図モニターの基礎と看護
- ・ストレスマネジメント
- ・1ヶ月フォローアップ研修
- ・基礎看護技術
- ・創傷ケア
- ・安全な輸血管理
- ・エンゼルケア
- ・看護倫理

看護の基礎を
しっかり学ぼう！



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

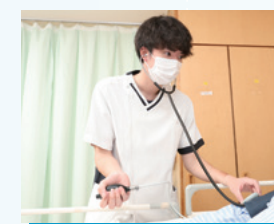
研修について

現場について

夜勤開始！

実地指導者と一緒に行動
毎日の振り返りを
丁寧に行います

いよいよ夜勤勤務
優先順位を考えて
行動しよう！



サポートを受けながら
看護の技術習得の
日々です！



車椅子移乗



採血



小児シミュレーション



人工呼吸器の基礎と看護



既卒

看護師年間スケジュール

6つの県立病院で統一したキャリア開発プログラムで既卒看護師のキャリアを支援します。

一緒に頑張ろう！

経験を活かして、
キャリアを積み重ねて
いきます！



新しい職場
でステップ
アップ！

- ・フィジカルアセスメントII (成人/小児)
- ・事例研究
- ・問題解決技法
- ・リーダー研修I
- ・リーダー研修II
- ・看護研究リーダー

基礎から応用まで
様々な研修に参加！

経験に応じて
リーダー別研修
に参加

- ・院外看護研究発表
- ・入退院支援関連研修
- ・リフレクション研修
- ・倫理II
- ・島嶼研修



個々の目標に向かって
学びを深めていこう！

次年度も
頑張ろう！

- ・フィジカルアセスメントIII (成人/小児)
- ・看護管理者研修
- ・倫理III



4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

12月

1月

2月

3月

現場について

県立病院での
勤務に慣れていこう！



夜勤開始！

良質な看護を提供する
専門家として
常に学び続けています



チーム医療を理解し
リーダーとしての
素地を磨いていきます



ICLS 研修



感染対策研修



緩和ケア講演



成人フィジカルアセスメント



キャリアアップ支援

県立病院における看護職員教育基準

※各段階に目標を設定し、その目標が達成できるように教育プログラムに沿って支援しています。

新人看護師

病院の組織を理解し、専門職業人としての自覚を持ち、日々の業務を通して看護実践力を身につける。

- 01 病院の組織及び理念を理解する。
- 02 看護部の理念・目標を理解する。
- 03 日常生活援助の基本的技術・態度を身につけ、ベッドサイドケアが安全にできる。
- 04 受け持ち患者のケアを通して看護の知識・技術を深めることができる。
- 05 チームメンバーとしての役割を果たすことができる。
- 06 専門職業人としての自覚が持てる。

2年目の看護師

専門職業人としての感性や看護の視点を養い、患者のニーズに即した、看護が実践できる能力を身につける。

- 01 看護方式を理解しチームメンバーとしての役割を果たせる。
- 02 実践した看護を評価し、個々の患者に適した看護が展開できる。
- 03 専門的知識、技術を深め救急時の患者の対応ができる。
- 04 後輩への指導助言ができる。
- 05 事例をまとめ、発表することができる。

3年目の看護師

専門職業人として問題解決能力を高め、主体的に看護が実践できる能力を身につける。

- 01 看護理論を活用し、自己の看護観を明確にする。
- 02 問題意識を持って業務を遂行し、業務改善ができる。
- 03 他者と協働し、看護場の問題解決ができる。
- 04 後輩への指導助言ができる。
- 05 看護研究メンバーとして主体的に参加する。

プリセプター

プリセプターシップについて学び、プリセプターの役割を遂行できる能力を身につける。

- 01 プリセプターシップについて理解することができる。
- 02 プリセプターとして後輩へ指導助言ができる。
- 03 プリセプターの役割をとおして、看護観が深まる。

副看護師長

看護管理の基本的知識・技術を習得し、看護師長の補佐として、業務遂行できる能力を身につける。

- 01 看護管理の基本的知識を習得し、リーダーシップが発揮できる。
- 02 看護管理の実務を習得する。
- 03 スタッフの能力を把握し、適切な指導ができる。

看護師長

中間管理者としてあらゆる場面で教育援助ができ、質の高い看護サービスを提供するための管理能力を身につける。

- 01 管理者としてのリーダーシップが発揮できる。
- 02 看護職員の資質向上と能力開発のため教育指導ができる。
- 03 他部門との調整能力を高め、マネジメントができる。
- 04 中間管理者として病院経営に参画する。

専門看護師・認定看護師・特定行為研修修了看護師

特定の専門分野の知識とスキルを深めた、看護のスペシャリストが各病院に在籍しています。質の高い看護ケアの提供はもちろん、後輩看護師のスキルアップのための勉強会、地域での活動など、さまざまな形で貢献しています。



北部病院
集中ケア認定看護師・特定行為研修修了看護師
瀬名波 栄克

私は、集中ケア認定看護師、特定看護師として、患者さんに最良のケアを提供することを常に心がけています。重症の患者さんが少しでも早く回復できるよう、チームで協力し、医師や他のスタッフとの連携を大切にしています。看護師として学び続ける姿勢が大事だと感じており、経験を積みながらも常に新しい知識を吸収し、後輩たちの育成に力を注いでいます。患者さんに寄り添いながら、信頼される看護を提供できるようこれからも尽力していきます。



中部病院
がん薬物療法看護認定看護師
鷹尾 香里

当院には、2名のがん薬物療法看護認定看護師が在籍しています。現場のナースと共に実践を行いながら、より良いがん看護を提供することを目標に、日々取り組んでいます。時には困難感を抱えることや、難しいケースに遭遇することもあります。皆で悩んで患者さんにとってベストな看護ができた実感できた時には、看護のやりがいを感じます。チームワークの良さを強みに、これからも患者さんに寄り添うがん看護を目指していきます。



南部医療センター・こども医療センター
緩和ケア認定看護師
屋比久 倫子

私は現在、緩和ケア認定看護師として成人外来で勤務しながら緩和ケアチームの専任看護師として活動しています。病気の診断期から終末期まで幅広く「その人らしい」生活の維持を目指し、患者さん・家族の大切にしたいものを尊重しながら、治療や療養に専念できるようにサポートしています。患者さんへの症状マネジメントの実践、看護ケア、スタッフへの支援・相談を行い、より良い緩和ケアの質の向上に取り組んでいます。私たちと一緒に寄り添う看護をしましょう。



精和病院
感染管理認定看護師
山城 智子

精神科病院における感染対策は、疾患の特殊性を踏まえた説明や作業療法の一環として組み入れ、手指衛生、咳エチケットなどの指導、環境整備等に取り組んでいます。また、地域の精神科病院や施設等でアウトブレイクした時は、現場に出向いて支援を行いました。対策に困ったときは、専門看護師や各認定看護師等のサポートを受けながら解決しています。認定看護師を目指すなら、多くの診療科が経験でき、強力な専門・認定看護師の協力体制がある県立病院がお勧めです。



宮古病院
集中ケア認定看護師・特定行為研修修了看護師
洲鎌 早苗

私は入職当初より集中治療室への配属となり、重症患者さんの看護の大変さと楽しさを先輩看護師より学びました。県立病院のキャリア支援が充実しているおかげで、集中ケア認定看護師取得と看護師特定行為研修を修了しました。現在は、資格を活かした活動などを行っています。県立病院は沖縄本島だけではなく、離島にも点在しており、病院間で認定看護師や特定行為研修修了生とのネットワークを通し情報を共有することができることも強みだと感じています。



八重山病院
がん化学療法認定看護師
平良 辰次

がんと宣告され、化学療法を選択した患者さんや家族が安心して治療が受けられるよう、専門的知識に基づきサポートしています。治療においては抗がん剤の副作用について正しく理解し、セルフケアで予防対策がとれるよう指導しています。また、地域で治療が継続でき、患者さんと家族がその人らしく生きることの支えとなれるよう多職種とも連携しています。「いつでも相談ができる」対応を心がけ、安心・安全な治療に貢献できるように取り組んでいます。





沖縄県立北部病院

緑豊かで青く澄んだ名護湾を、
見渡せるやんばるで共に働いてみませんか。



沖縄県立中部病院

患者さんが病を持ちながらも住み慣れた場所で、
自分らしい生活を送ることができるよう在宅療養支援にも力を入れています。



同圏域における地域医療「最後の砦」として、草創期から急性期医療に取り組み、24時間救急医療体制を維持しているほか、平成28年度には地域周産期母子医療センターの認定を受けるなど着実に発展を続けております。また、臨床研修の実施により若手医師の育成にも力を入れています。



院内保育所
完備



看護師寮



時短勤務
制度

北部病院の特長

01 24時間救急医療体制

03 豊富な研修プログラム

02 医療従事者の労働環境
改善への取り組み

04 県内に2つの附属診療所を有する
へき地医療拠点病院



看護部よりメッセージ

北部病院は、やんばるの緑豊かな山々ときれいな海、朝日や夕日に癒されながら仕事ができる環境です。新人研修では、教育委員や認定看護師からマンツーマンで指導をうけ、和気あいあいと楽しく研修を行っています。また、現場の支援体制も整っており、皆さんのスキルアップにむけて看護部全体で応援しています。

診療科
28科

病床数
327床

診療科目：内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 循環器内科 / 腎臓内科 / 神経内科 / 外科 / 呼吸器外科 / 消化器外科 / 脳神経外科 / 整形外科 / 形成外科 / 精神科 / リウマチ科 / 小児科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 産科 / 婦人科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / リハビリテーション科 / 放射線科 / 病理診療科 / 救急科 / 麻酔科 / 地域診療科 / 総合診療科 / 歯科口腔外科

沖縄県立北部病院

〒905-8512 沖縄県名護市大中2-12-3

TEL 0980-52-2719 FAX 0980-54-2298 地域連携室 0980-52-2717



「断らない救急医療」を目指し、24時間いつでも受け入れができるよう、入退院支援室を立ち上げ、効率的なベッドコントロールを行っています。また、地域の訪問診療や病院、施設と連携し、退院後の在宅療養支援に取り組んでいます。



院内保育所
完備



看護師寮



時短勤務
制度

中部病院の特長

01 地域がん診療連携拠点病院

03 豊富な研修プログラム

02 県初の総合周産期
母子医療センター

04 最先端治療への取り組み



看護部よりメッセージ

看護部では、「人と人のつながり」、「対話」を大切にした教育を実践し、確かな知識と技術を備え、相手の気持ちをおもひやり行動できる人材の育成を目指しています。新人教育では、新人があせらずしっかりと看護の実践力を身につけられるプログラムを組み、それぞれの成長に応じた支援を行います。

診療科
41科

病床数
559床

診療科目：総合内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 循環器内科 / 神経内科 / 心療内科 / 腎臓内科 / 腫瘍・血液内科 / 感染症内科 / 糖尿病・代謝内科 / 新生児内科 / 緩和ケア内科 / 外科 / 心臓血管外科 / 整形外科 / 脳神経外科 / 消化器外科 / 気管食道外科 / 乳腺外科 / 耳鼻咽喉・頭頸部外科 / 肛門外科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 産科 / 婦人科 / 眼科 / 歯科口腔外科 / 麻酔科 / 病理診断科 / 放射線科 / 耳鼻咽喉科 / 精神科 / 救急科 / 呼吸器外科 / 小児科 / 小児外科 / 形成外科 / リハビリテーション科 / リウマチ科 / アレルギー科

沖縄県立中部病院

〒904-2293 沖縄県うるま市字宮里281

TEL 098-973-4111 FAX 098-982-6568 地域連携室 098-982-6568





沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

全国でも数少ない、こども病院を併設した、
大人とこどものための総合医療センターです

胎児期から成人までを対象とし、さまざまな疾患に対応することが可能な高度多機能な病院です。
我が国の少子高齢化社会において、こどもから大人までを継続して医療サービスを受けることができるユニークな病院として注目を集めています。



院内保育所
完備



看護師寮



時短勤務
制度

南部医療センター・こども医療センターの特長

01 24時間救急医療体制

03 成人集中治療室15床を有する
高度多機能病院

02 こどもの専門医療を行う
完結型施設

04 県内8離島に附属診療所を有する
へき地医療拠点病院



看護部よりメッセージ

看護部の理念は「私たちは人々の生命・人格・人権を尊重し、自らのキャリア
ビジョンを描き看護倫理に基づいた質の高い看護の提供」です。当院は、成
人と小児を統合した医療センターであり、こどもから大人、そして周産期と、
人の一生に寄り添う専門性の高い看護師の育成を推進しています。

診療科
成人 **24科**
小児 **17科**

病床数
444床



診療科目：【成人部門】総合内科 / 脳神経内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 循環器内科 / 腎・リウマチ科 / 感染症内科 / 血液腫瘍内科 / 糖尿病代謝内科 / 精神科 / 外科 / 整形外科 / 形成外科 / 脳神経外科 / 心臓血管外科 / 麻酔科 / 救急科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / 産科 / 婦人科 / リハビリテーション科 / 放射線科 / 歯科口腔外科 / 病理診断科 / 地域医療課 / 成人先天性心疾患外来【小児部門】小児総合診療科 / 小児精神科 / 小児神経科 / 小児循環器科 / 小児腎臓科 / 小児血液腫瘍科 / 小児外科 / 小児整形外科 / 小児形成外科 / 小児脳神経外科 / 小児心臓血管外科 / 小児泌尿器科 / 小児眼科 / 小児耳鼻咽喉科 / 小児放射線科 / 小児麻酔科 / 小児集中治療科 / 新生児内科

沖縄県立南部医療センター・こども医療センター

〒901-1193 沖縄県島尻郡南風原町字新川118-1

TEL 098-888-0123 FAX 098-888-6400



沖縄県立精和病院

精神科医療の中核的機能を担う病院として、
離島へき地への精神科医療の協力及び支援も行っています

県立病院唯一の精神科単科病院であり、県下精神科病院で唯一の結核病床を備えた病院です。「こ
ころ病む人を支え共に歩む」を常に念頭に置き、患者さんの訴えに耳を傾け、寄り添いながら県立病
院としての役割を果たせるよう職員一丸となって取り組んでいます。



院内保育所
完備



看護師寮



時短勤務
制度

県立精和病院の特長

01 県立病院唯一の
精神科単科病院

03 DPAT先遣隊災害支援や
ICN派遣の実施

02 訪問看護の実施

04 最先端治療への取り組み



看護部よりメッセージ

沖縄県立精和病院は単科の精神科病院で、沖縄県の精神科医療の中核的
役割を担う病院として、離島へき地を含む全県域の精神医療に関わって
います。沖縄県立病院に入職すると、身体面だけではなく、精神科看護も経
験(習得)できるメリットがあります。フィジカルにもメンタルにも強い看護師
を共に目指しましょう。

診療科
5科

病床数
250床



診療科目：精神科 / 心療内科 / リハビリテーション科 / 内科 / 歯科

沖縄県立精和病院

〒901-1105 沖縄県島尻郡南風原町字新川260

TEL 098-889-1390 FAX 098-889-8385





沖縄県立宮古病院

「地域と心かよわせ共に歩む」という理念のもと、
地域と患者さんと職員が、笑顔あふれる病院を目指します

宮古病院は地域の中核病院としてあらゆる症状の患者さんを診療しています。宮古島内ですべき診療と高度医療機関に依頼するべき診療を総合的な判断で選別しながら、地域で協力し合い、長期に持続可能な地域の医療を目指しています。



院内保育所
完備



看護師寮



時短勤務
制度

宮古病院の特長

01 24時間救急医療体制

03 チーム医療を推進

02 宮古島唯一の
ハイリスク新生児受け入れ施設

04 積極的な子育て支援



看護部よりメッセージ

宮古病院は、宮古圏域の中核病院であり、「地域に根ざした患者中心の丁寧な看護を提供する」を看護理念に掲げ、看護活動を通して地域に貢献できるように取り組んでいます。また、看護職員は人が好き、看護が好き、人のために何かをしたいという気持ちで患者さん一人ひとりに寄り添うことを心掛け日々の看護を実践しています。

診療科
24科

病床数
277床



診療科目：内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 循環器内科 / 神経内科 / 外科 / 消化器外科 / 心臓血管外科 / 脳神経外科 / 整形外科 / 精神科 / 小児科 / 皮膚科 / 泌尿器科 / 産科 / 婦人科 / 眼科 / 耳鼻咽喉科 / リハビリテーション科 / 放射線科 / 救急科 / 歯科口腔外科 / 麻酔科 / 腎臓内科

沖縄県立宮古病院

〒906-8550 沖縄県宮古島市平良字下里 427-1

TEL 0980-72-3151 FAX 0980-74-3105



沖縄県立八重山病院

安全・安心な患者中心のサービスに努め、
「満足いただける医療」の提供を目指します。

八重山の人々が健康に暮らしていけるよう、八重山病院はその理念「地域と共に、八重山の医療を守ります」の言葉の通り、地域の皆さまと共にあり、総合病院として全科をあげて安心で安全な最良の医療を持続的に提供しよう力を尽くしています。



院内保育所
完備



看護師寮



時短勤務
制度

八重山病院の特長

01 県立病院で唯一の減圧症等への
高圧酸素治療実施施設

03 八重山圏で唯一の
分娩施設

02 在宅療養支援に力

04 診療所体験ができる
「島嶼研修」の実施



看護部よりメッセージ

当院は「地域と共に、八重山の医療を守ります」の理念のもと離島の中核病院として役割と使命を持っています。石垣島をはじめ小離島の生活や特徴ある文化に触れ、患者さんの本来持っている生命力を引き出せる看護を目指し、「思いやりのこころ」を大切に地域の皆さま、働く看護師双方が「この病院で良かった」と思える看護の提供を心掛けています。

診療科
24科

病床数
302床



診療科目：内科 / 循環器内科 / 呼吸器内科 / 消化器内科 / 神経内科 / 腎臓内科 / 小児科 / 外科 / 呼吸器外科 / 消化器外科 / 精神科 / 泌尿器科 / 整形外科 / 産科 / 婦人科 / 耳鼻咽喉科 / 皮膚科 / 眼科（休診中） / リハビリテーション科 / 脳神経外科 / 麻酔科 / 放射線科 / 救急科 / 歯科口腔外科

沖縄県立八重山病院

〒907-0002 沖縄県石垣市真栄里 584-1

TEL 0980-87-5557 FAX 0980-87-5835



先輩からのメッセージ

各病院の若手看護師からのメッセージをお届けします。看護師を目指した理由、現在の仕事内容、看護師としてのやりがいや今後の目標などを語ってもらいました。先輩看護師に見守られながら、みんなのびのびと着実に成長しています。

北部病院



2年目看護師

私は、地域包括ケア病棟に配属され、1年生として先輩から指導を受けながら頑張っています。患者さんやご家族とコミュニケーションをとり、安心して退院できるような関わりができる看護師を目指し日々学んでいます。少しずつできる技術も増えて楽しく業務に励んでいます。自分の看護観を大切に実践していけるように成長したいです。



精和病院



東3病棟
安座間 俊

精和病院へ入職し1年が経ちます。今までと異なる領域で、最初は不安もありましたが、先輩達のサポートもあり楽しく働いています。また、スタッフの研修が充実していて安心できました。患者さんとの関わりの中で、日々精神科看護の魅力と面白さを感じています。一緒に働けることを楽しみにお待ちしています。



中部病院



南3病棟
堀田 梢也

看護師として働き始めて半年がたちます。当初は、看護の難しさや自分の非力さを感じ不安がありました。しかし先輩看護師が丁寧に一つ一つ教えて下さったことで、できることが増えていき、今では成長できていると実感しています。看護とはやりがいのある職業だと改めて感じています。これからも患者に寄り添った看護が提供できるよう頑張っていきたいと思います。



宮古病院



3西病棟
與那覇 寧音

現在、宮古病院の産科・一般内科・小児科病棟で勤務しています。看護師・助産師1年目なので、日々学ぶ事が多く、その中でも助産師としての業務の責任を重く感じていますが、生まれた赤ちゃんに癒されて、仕事にやりがいを感じることが出来ます。初めての宮古島ですが、プライベートを同期と過ごすことで、宮古島ライフも楽しんでいます。



南部医療センター・こども医療センター



5階小児科病棟
宮里 花奈

私は、看護学生時代から小児看護を深く学びたかったため県立病院に就職しました。現在は、5階小児科病棟で勤務しています。初めは理想と現実のギャップに戸惑ったり、日々の業務をこなすことに必死でしたが、こどもたちの笑顔や懸命に治療を頑張っている姿、家族の方々の言葉に私自身も励まされながら、「日々成長」を目標に頑張っています。



八重山病院



3階西病棟
松本 玲奈

私は新卒から県外の病院で勤務していましたが、生まれ育った石垣島で地域医療に貢献したいという思いがあり2023年から県立八重山病院で勤務しています。綺麗な病院で働けることや、多職種間との隔たりがなく、相談しやすい環境が整っていることが魅力だと思います。これから入職する皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



勤務体制・福利厚生について

勤務体制

- 3交替勤務、変則2交替勤務があります
- 4週8休

例) 3交替勤務

- ・深夜勤 00:00～08:30
- ・日勤 08:00～16:30
- ・準夜勤 16:00～00:30

※日勤・準夜勤においては、時差勤務あり

諸手当・賞与

- 賞与(年2回): 4.6ヶ月分
- 扶養手当
- 住居手当
- 通勤手当

- 時間外勤務手当
- 休日勤務手当
- 夜間看護手当 など

※離島勤務の際には、「特地手当、準特地手当」が支給されます。

休日・休暇

年次休暇(20日)／夏季休暇(5日)／病気休暇／慶弔休暇／
産前産後休暇／育児休暇／介護休暇 など

その他

看護宿舎: あり(宮古病院／八重山病院)
保育施設: あり
(南部医療センター・こども医療センター／中部病院)

給与(モデル月額)

	基本給	諸手当	合計
A(新卒:4年制大学)	253,100	83,280	336,380
B(新卒:短大・専門3年卒)	249,400	82,990	332,390
C(新卒:短大・専門2年卒)	240,600	82,280	322,880

- 諸手当は 二交代制 で4回分の夜勤手当+10時間分の時間外手当(平日の日勤帯)+住居手当(家賃5万円と仮定)+処遇改善手当を含む
- 規程に基づく支給となりますので、実際の支給額とは異なる可能性があります。
- 2024年4月実績



Q&A

Q1 採用試験について詳しく知りたいです。

- ・試験の科目は、作文と面接試験です。
- ・受験資格に年齢制限はありません。61歳まで
- ・採用人数は、例年100人程度を予定しています。
- ・合格発表は例年、採用試験実施後1ヶ月後に公表します。

Q2 募集要項は、いつ、どこで入手できますか。

募集要項(申込書)を入手するには、
1.直接受け取る、2.郵便で請求する、3.ホームページからダウンロードする
の3つの方法があります。詳細は、ホームページをご覧ください。
募集要項は、例年5月上旬に公表されます。ホームページで確認してください。

Q3 勤務先の希望はできますか。

配置については、採用試験の面接時に「第3希望まで」希望病院を聴取します。
可能な限り考慮し人事配置します。
尚、病院で配置される部署については、看護部長の裁量で決定されます。
ご本人の希望部署やキャリアを考慮し配置しています。
限られた地域で勤務希望する方は、地域移動職員を希望する方もいらっしゃいます。
地域移動職員は、給与は同じですが、昇任は主任級までです。

Q4 どのような人が地域異動職員を希望しているの？

生まれ育った地域のために仕事をしたい方、
家族や自身の生活スタイルを変えたくない等の理由で、
地域異動職員を希望しています。

